

令和3年度第3回岐阜情報スーパーハイウェイ利用申請検討委員会（2回目）

議事要旨

日時：令和3年9月30日（木）

16：00～16：40

場所：Web会議

質 疑 内 容

質 疑 内 容	
(石田委員)	<ul style="list-style-type: none">・10Gの場合は1Gを10本束ねるのではなく、10Gを1本で通信できるという理解でいいか。10Gも普及してきており価格的にも使いやすい状況になっている。切り替えるにはいい時期だと考える。
(岐阜県)	<ul style="list-style-type: none">・10Gは1本で通信するので、無駄なく帯域を利用できる。
(石田委員)	<ul style="list-style-type: none">・現在自営で敷設している光ファイバはシングルモードか。新たに光ファイバを敷設し直すという話はあるのか。
(岐阜県)	<ul style="list-style-type: none">・光ファイバはシングルモードを敷設している。ケーブルの経済耐用年数と物理的耐用年数は15～20年程となっており、岐阜県のケーブルは15年程使用している。一昨年度光ファイバ劣化調査をしたが通信品質に問題はなかったため、今後も継続的に劣化調査をしながら自設のケーブルを使用していく予定。
(都島委員)	<ul style="list-style-type: none">・ケーブルテレビ業界でも大きな投資をして敷設したケーブルを、しっかり使っていくという考え方は同様である。・一昨年から10Gbpsの商用サービスを日本最速という謳い文句で開始したが、トラフィックとしては切迫している状況では無い。・昨年の豪雨災害において下呂市で岐阜情報スーパーハイウェイが断線した際に、バックアップ回線に切り替えたという事があった。BCP的な観点から、このような脆弱な場所がほかにもあるか。
(岐阜県)	<ul style="list-style-type: none">・現時点で具体的には把握していないが、今後の課題として取り組みたい。
(都島委員)	<ul style="list-style-type: none">・我々の業界でも地域の電気会社と協定を結んで、お互いに断線しそうな場所を教えあうという取り組みを行っている例もあるので、情報収集に努めていただきたい。
(岐阜県)	<ul style="list-style-type: none">・参考にさせていただく。・数多くのケーブルテレビ会社に岐阜情報スーパーハイウェイをご利用いただいているが、何かご意見ご要望があれば伺いたい。
(都島委員)	<ul style="list-style-type: none">・業界団体においても特に使い勝手等について意見や要望は無いが、デジタルトランスフォーメーション等により利用者が高容量を求めている状況があるので、より大きな通信容量に増強する案に賛成である。

<p>(石田委員)</p>	<ul style="list-style-type: none">・現在、都度利用申請を受けて承認する形式となっているが、帯域が増強された際は自動的に利用者ごとの帯域も拡げてはどうか。
<p>(岐阜県)</p>	<ul style="list-style-type: none">・利用者の利便性と全体のトラフィックに与える影響のバランスを考慮して検討したい。